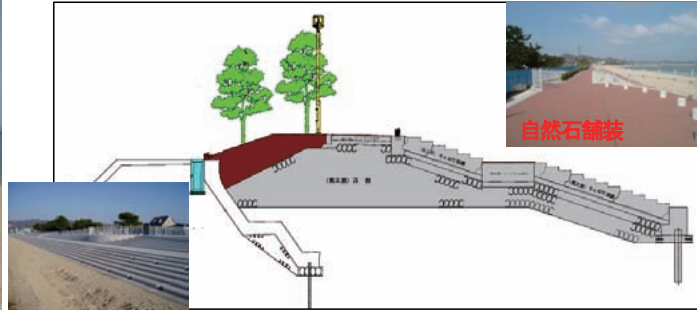


【港 湾 部 門】

事業名 松山港海岸和気地区整備事業及び和気浜緑地環境整備事業  
受賞機関 国土交通省四国地方整備局松山港湾・空港整備事務所  
松山市  
実施期間 平成12年～平成23年



全景



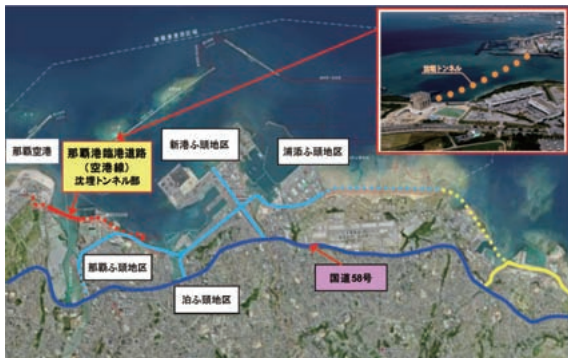
高さを抑えて防護機能を確保した堤防(面的防護方式)プロムナードとなるコンクリート面上には、自然石を用いた舗装を採用

〔事業概要と評価〕

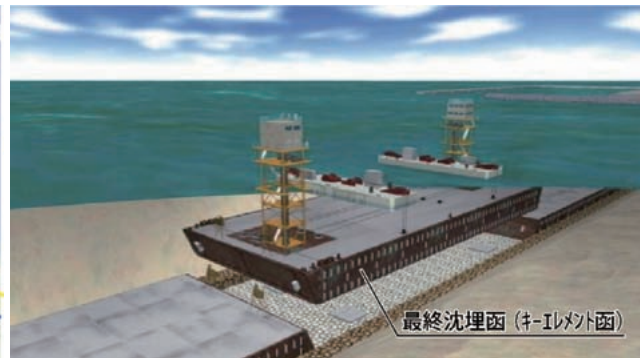
「松山港和気地区海岸」において高潮対策事業を実施したものである。事業にあたっては、この地がかつては伊予十二景に選ばれた白砂青松の海岸であり、現在でも海水浴やレクリエーションを通じた松山市民の憩いの場であることから、瀬戸内海の多島美景観を遮らない面的防護方式を採用した。また、希少動植物に配慮するために、隣接して整備が進む緑地整備事業と連携してこれらの動植物の一時移植、自然環境の復元などに取り組んでおり、事業効果、環境・景観への配慮などにおいて特出した成果が得られたものと評価できる。

賛助会員：いであ(株)、(株)エイト日本技術開発、五洋建設(株)、東洋建設(株)、復建調査設計(株)

事業名 那覇港臨港道路(空港線)那覇うみそらトンネル  
受賞機関 内閣府沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所  
実施期間 平成8年度～平成23年度



事業概要



キーエレメント工法の採用

〔事業概要と評価〕

「那覇うみそらトンネル」は、物流の効率化と那覇市街地の渋滞の緩和を目指し整備された、那覇ふ頭港口部を横断する海底トンネルであり、沖縄で初めて沈埋トンネル工法で施工された。施工に際し、沈埋函自体を最終継手として使用する「キーエレメント工法」を世界で初めて開発し、施工の簡素化や安全性向上を実現した。更に、「ベローズ継ぎ手」や「高流動コンクリートの浮遊打設」といった新技術を採用し、地震時の安全性向上や施工の効率化に取り組んでおり、事業効果、施工の効率化・円滑化などにおいて特出した成果が得られたものと評価できる。

賛助会員：(株)浅沼組、(株)鴻池組、五洋建設(株)、佐藤工業(株)、セントラルコンサルタント(株)、大成建設(株)、東洋建設(株)、戸田建設(株)、飛鳥建設(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)、日立造船(株)、(株)本間組、前田建設工業(株)、三井共同建設コンサルタント(株)、三井住友建設(株)、三井造船(株)